

小澤教育委員の出前授業が実施されました。

12月7日(水)13時30分より、県教育委員会の小澤孝好教育委員に出前授業をしていただきました。この事業は、県立学校の生徒を対象に、学校において教育委員がそれぞれを専門分野を活かした授業を実施して下さるもので、5名の委員が年間各2回程度行っています。この度、本校にお越し下さった小澤孝好委員は、兵庫県医師会の前副会長、現顧問で、ご専門は眼科です。授業ではテスト終了後の午後でしたが、1年生を中心に25人が参加。「医学と物理」をテーマとして、地球の磁場の話からMRI、超伝導等、地学の物理、化学まで幅広い内容を、小澤先生がわかりやすく話してくださいました。



授業をとお話も伺うことができました。物理学を目指すにはいかに物理が大切か、というお話も伺うことができました。また、医学部生や理系生、文系生など、様々な分野の先生や学生が、この授業を通じて、物理学の面白さや重要性を知ることができたと思います。

- ・難しい内容だったけれど、ゆっくりかみ砕いて話をされていたので、わかりやすかった。この講義を受けて良かったと思います。
- ・医学と物理は進路としては一見違うものに見えるが、どちらも通ってこられた先生のお話は今までと違う視点を掲示されていてとても興味深かった。
- ・時間が経つのがあっという間でした。ただ、自分の脳みそでは理解するのが難しかったので、もっと勉強します。
- ・物理は私には難しく、理解するのが大変でしたが大変興味深い内容でした。
- ・物理と医学の関わりについて、あまり知らなかったのが良かった。
- ・ α 壊変など知っていることもあった。また自分も興味を持っていた超伝導が医学の分野にも用いられているお話を聞いてよかったです。
- ・磁場が物理や医学の世界でどのように使われているか、また地学に関することも学ぶことができよかったです。
- ・「磁場」による診断や治療において、高度な物理的知識が必要だということがよくわかった。
- ・大学の講義のノート、博士論文を見せていただいたのが、非常にきれいにまとめられていて驚いた。

自治会執行部と昼食会をしました

12月7日(水)、11時より1時間20分、自治会執行部10人と、校長、教頭、事務長の13人で昼食会を持ちました。

K執行部が立ち上がって約半年、1学期末の体育週間に続き、2学期には体育大会や音楽会という大きな行事があり、執行部も全力で取り組んできました。その間も、オーブンハイスクールの手伝いや他校生徒会との交流等々、並行して多くの行事もあり、さらには勉強や部活動と、執行部のみなさんも忙殺されていたことと思います。

そして息つく暇もなく、次は文化祭の準備に取りかかろうというところです。

本当にこれまでお疲れ様でした。そんな慰労も兼ねての昼食会です。

それぞれの思いを聞きながら、要望等も聞き取りました。要望について

ではできることとできないこと、難しいこととありますが、すぐに対応できるものはできるだけ早期に実現したいと回答しています。

主な内容は以下のとおりです。

- 自治会活動にも慣れてきた。次は文化祭を頑張りたい。
- 次は文化祭なので、自治会全員で団結して臨みたい。
- 目安箱には結構の意見が入っているので、回答をきちんと返していきたい。
- 他校の生徒会との交流は参考になる。生徒会報を発行している学校もある。
- 一誠会館の利用について、洗面所やトイレ等が汚いのできれいにしたい。
- 文化祭について、1年、3年ではあまり達成感がないという声もある。どのようにしたらいいのか全校生の意見を聞いて考えたい。
- 同窓会の会費納入等について同窓会から相談を受けた。
- 女子の靴下を黒や紺も許可してほしい。男子も合服のときにカーディガン等がほしい。
→自治会申し合せ事項ではあるが、過去の経緯や長期展望等もあり熟考を要する。
- 下校時刻が5時だが、夏場はもう少し長くしてほしい。
→職員の勤務時間のこと等もあり、簡単には変更しにくい。さらに議論が必要。
- 武道体育館やテニスコートから第1グラウンドへの階段が日没後は暗くて危ない。
→前向きに検討。→早速事務室が動きソーラー式の足下用の電灯を設置しました。

